

環境協定締結事業所におけるこの1年間の取組みの成果

事業所名 一般社団法人日本自動車連盟 福井支部
代表者 事務所長 杉浦 重夫
所在地 福井市和田中2丁目105番地
協定期間 平成28年8月25日～平成29年8月24日
(初回締結日 平成19年6月18日)

1. 取組み内容と成果

- (1) 毎月実施している「JAFデー」の参加者に対し、エコドライブのパンフレットを用いて、環境にやさしいエコドライブのポイントを説明し、環境にやさしいドライブを推奨した。
 - ・JAFデー開催数 10回 エコドライブパンフレット配布数 391枚
- (2) 車から排出される温室効果ガスの削減に向け、交通安全イベント実施時にエコドライブ啓発のパンフレットを配布する他、運転適性チェック「D-DOCK」などの体験型システムを活用することで、エコドライブや環境保全に対する意識向上を図った。
 - ・運転適性チェック「D-DOCK」実施回数 4回、参加者合計57人
(開催日 10/29、10/30、12/7、6/20)
- (3) 事故や故障の防止にも役立つエコドライブ技術を広く県民に普及させるため、実技指導も交えた講習会を開催するとともに、自治体が発行する講習会等にも講師を派遣するなどの協力を行った。
 - ・エコドライブ講習会 3回、参加者合計16人(開催日 4/11、4/12、4/27)
- (4) 当連盟が発行する会員向け機関紙「JAF PLUS」に、地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」のロゴマークを表示するほか、エコドライブ実施やエコ活動への参加を推奨するメッセージを掲載することで、地球温暖化防止活動の拡大に貢献した。
 - ・年10回発行
- (5) 事業所の照明を環境にやさしいLED照明に順次交換し、こまめに消灯することで省エネ化を進めた。また、環境に配慮したエコマーク商品を積極的に購入した。
 - ・環境省が推進する「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」に県と共に参加した。(7/7)
 - ・事務用品のグリーン購入比率の目標を74%以上に定め、活動を開始した。
- (6) 毎月第2火曜日に周辺道路の清掃を行い、環境に配慮した地域活動を実施した。また、スマートフォンアプリ「ピリカ」を活用したゴミ拾いに参画し、その活動を広く周知することで、環境美化に対する意識向上を図った。
 - ・毎月の清掃回数 年10回

2. 活動の取り組み事例



J A Fデーの様子



J A F 会報誌 J A F P L U S 福井版 2 0 1 7 年 1 月 号

3. 協定書に追加する新しい取り組みについて

事業所で定めた事務用品のグリーン購入比率の目標74%以上を協定に追加する。